

町政NEWS

えひめ電子自治体共同 運営サービスのご案内

総務課 内線296

いつでもどこでもネット申請
手続きがさらに増加しました！

愛媛県および県内市町では、いつでもどこでもインターネットを使って簡単に申請・届出ができる共同電子申請システム「えひめ電子自治体共同運営サービス」を、2006年6月から運用しています。今年も、手続きもさらに増加し、県では約200種類、市町では約40種類の申請・届出が可能になりました。より便利になったサービスをぜひご利用ください。

ただ今キャンペーン実施中、アンケートに答えると抽選で県内特産品が当たる！

「えひめ電子自治体共同運営サービス」をもっと多くの方に知っていただくとともに、内容をさらに充実させていくため、サイト上でアンケートを実施しています。このアンケートにお答えいただいた方の中から毎月抽選で4名（総計20名）に、県内市町の特産品をプ

レゼントします。ぜひご応募ください。

○アンケート実施期間

7月1日(日)～11月30日(金)

○対象者

愛媛県内にお住まいの方で、サービスに登録している方、または今回新たに登録していただける方
※ご応募はお一人様毎月1回限り
ホームページ

えひめ電子自治体共同運営サービス

http://www.e-ehime.lg.jp/navigation/

問い合わせ先

愛媛県電子自治体推進協議会事務局 ☎089・912・2228



超小型経鼻内視鏡を

ご利用ください

三島診療所 48・0011

三島診療所では、内視鏡検査に使用する経鼻内視鏡（胃カメラ）を購入するにあたり、最新鋭の超小型の高性能スコープを導入しました。口から挿入していた従来の内視鏡と比べると、今回は鼻から挿入することにより、患者への負担が大幅に軽減されます。今まで、試験的に利用していただいた方の声を伺うと、苦痛もなく、楽に検査ができるということで好評を得ています。

ここ近辺にない機器ですので、多くの住民の方々に利用をしていただき、早期の健康管理を推進する予定です。住民の皆さん気軽にご利用を願っています。なお、胃カメラは予約制となっておりますので、事前に電話連絡をお願いします。



負担が少ない



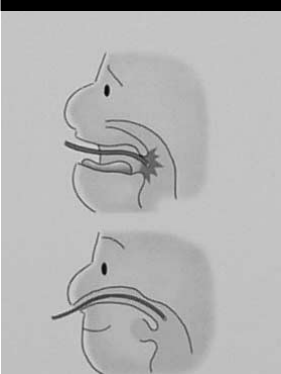
▼内視鏡は鼻にスムーズに挿入できる5mmの細さ。従来の内視鏡と比べて、大幅な細径を実現しました。

会話ができる



▼検査中も会話が可能のため、質問したい時には、自由に医師と話ができます。

おう吐が起きにくい



▼内視鏡が舌のつけ根を通らないので、吐き気をほとんど感じずに検査を受けることができます。